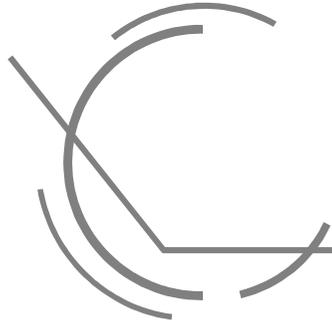


デジタル教科書に対する考察

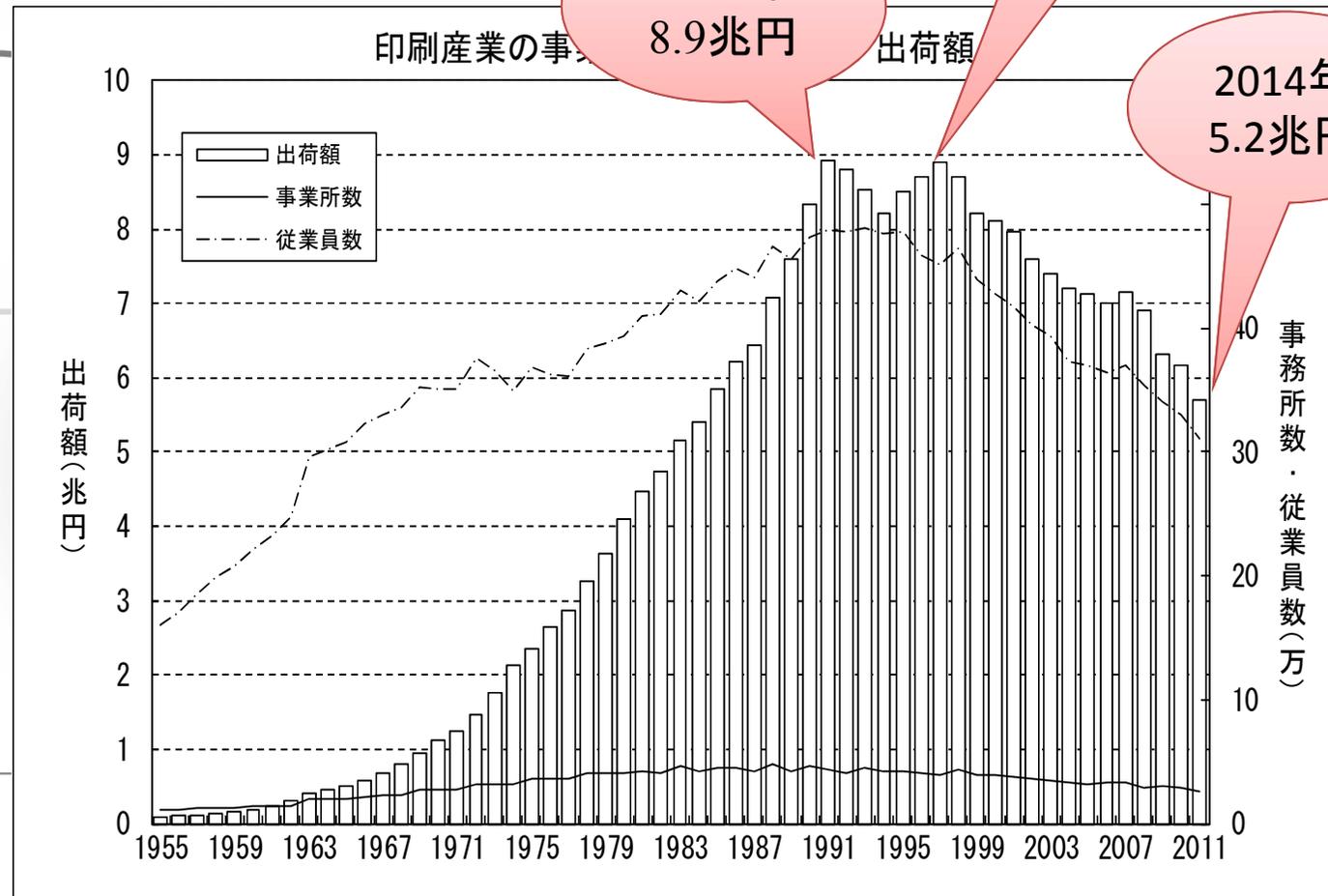
全日本印刷工業組合連合会
(全印工連)



全日本印刷工業組合連合会 (全印工連)

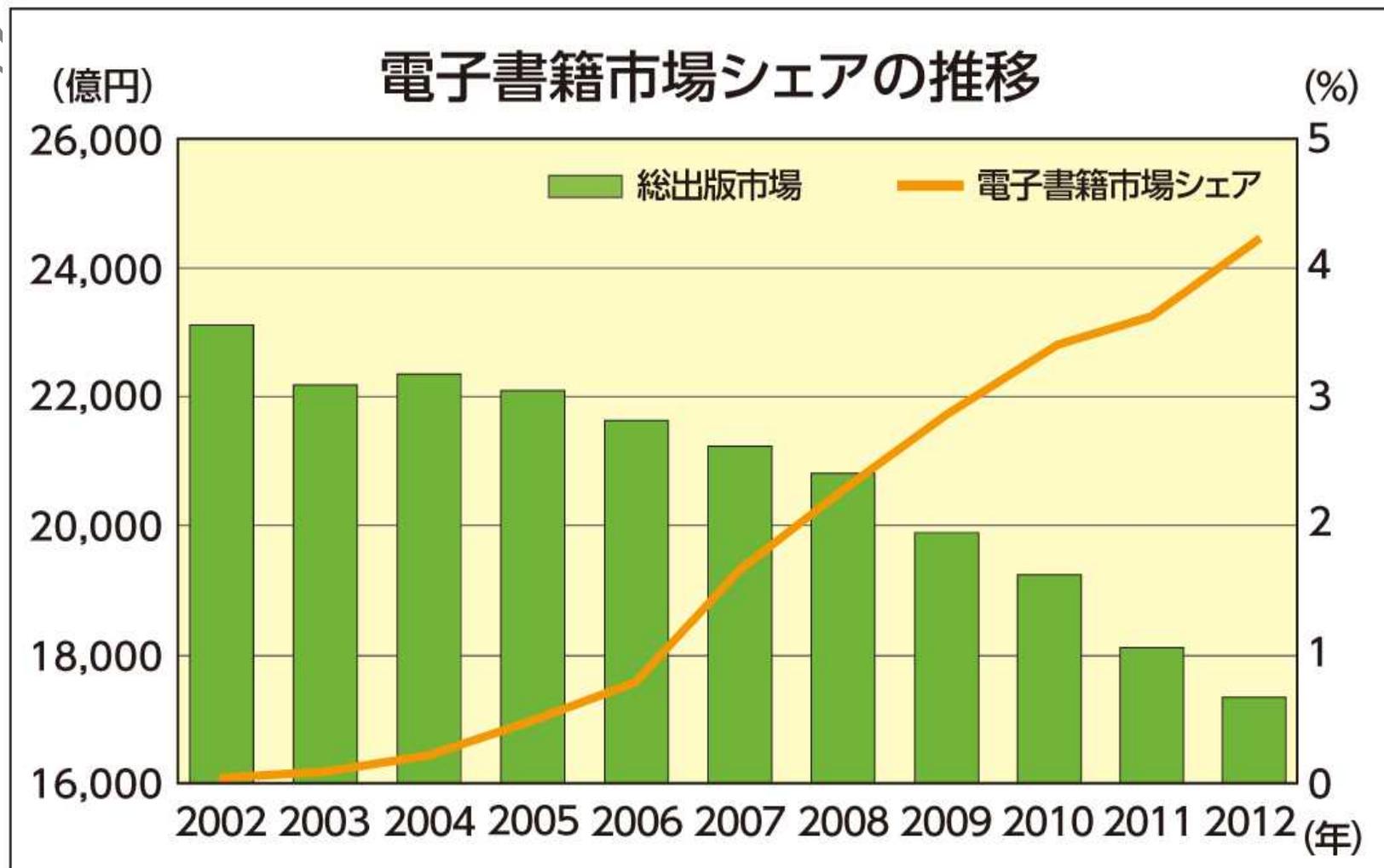
- 昭和30年9月設立
- 47都道府県印刷工業組合が会員となっている全国団体
- 組合員数は5,113社(すべて中小企業)
- 中小印刷産業の振興・発展のため、様々な活動を展開

印刷産業の出荷額・事業所数・従業員数



出所：経済産業省「工業統計」より作成

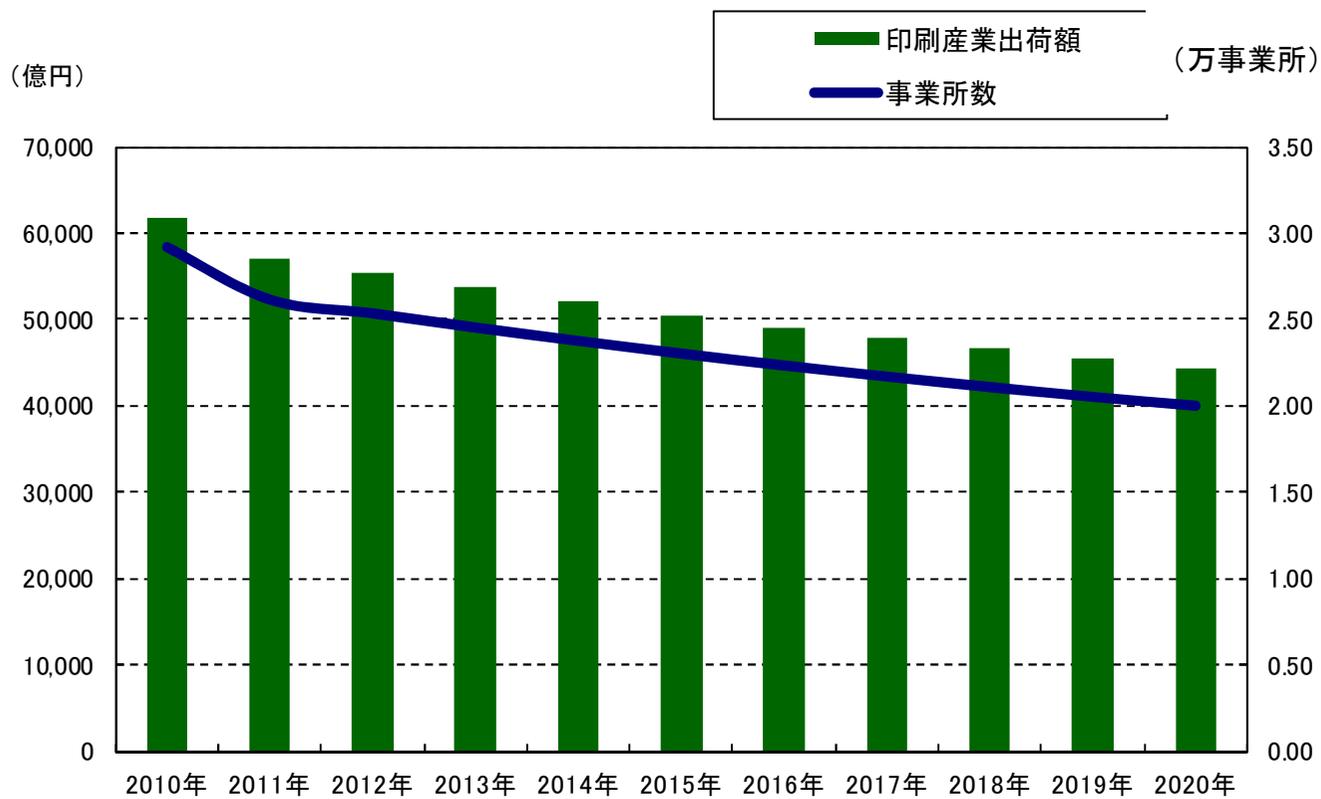
出版物の減少



出所：JAGAT「印刷白書 2013」

2020年までの市場規模予測

印刷市場規模と印刷事業所数の推移予測



印刷道

ソリューション
プロバイダー

への深化

INSATSUDO

ソリューション・プロバイダーの6類型

自社の強みを活かした戦略方向性

① 地域活性プロモーター

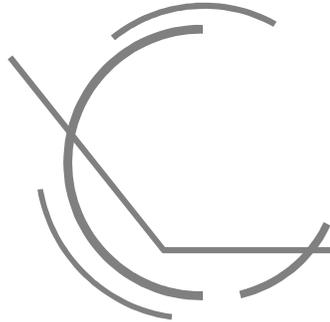
④ メディアプロダクト
メーカー

② 特定機能プロバイダー

⑤ パーソナルメディア
ショップ

③ 特定業界スペシャリスト

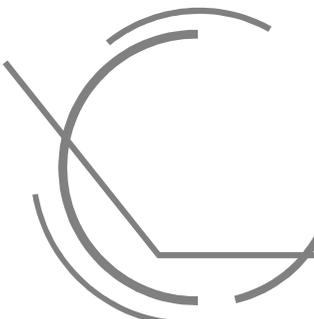
⑥ 印刷製造スペシャリスト



議員連盟で提言

自由民主党 中小印刷産業振興議員連盟
(会長: 中曾根弘文参議院議員)

平成26年11月19日開催の議員連盟総会において、「教科書の電子化に対する考察」を提言



何を目的とするのか

- 目的は教育(水準)を高めることであり、教科書はそのための手段である
- その目的達成のために、公教育における主たる教材としての教科書はどうあるべきか



「新しいこと」を考え出す

印刷会社の時代



「**第四の波**」が呑み込もうとしている

「**第一の波**」の **農耕社会**

「**第二の波**」の **産業社会**

「**第三の波**」の **情報化社会**

情報化社会もいまや最終段階に入って、

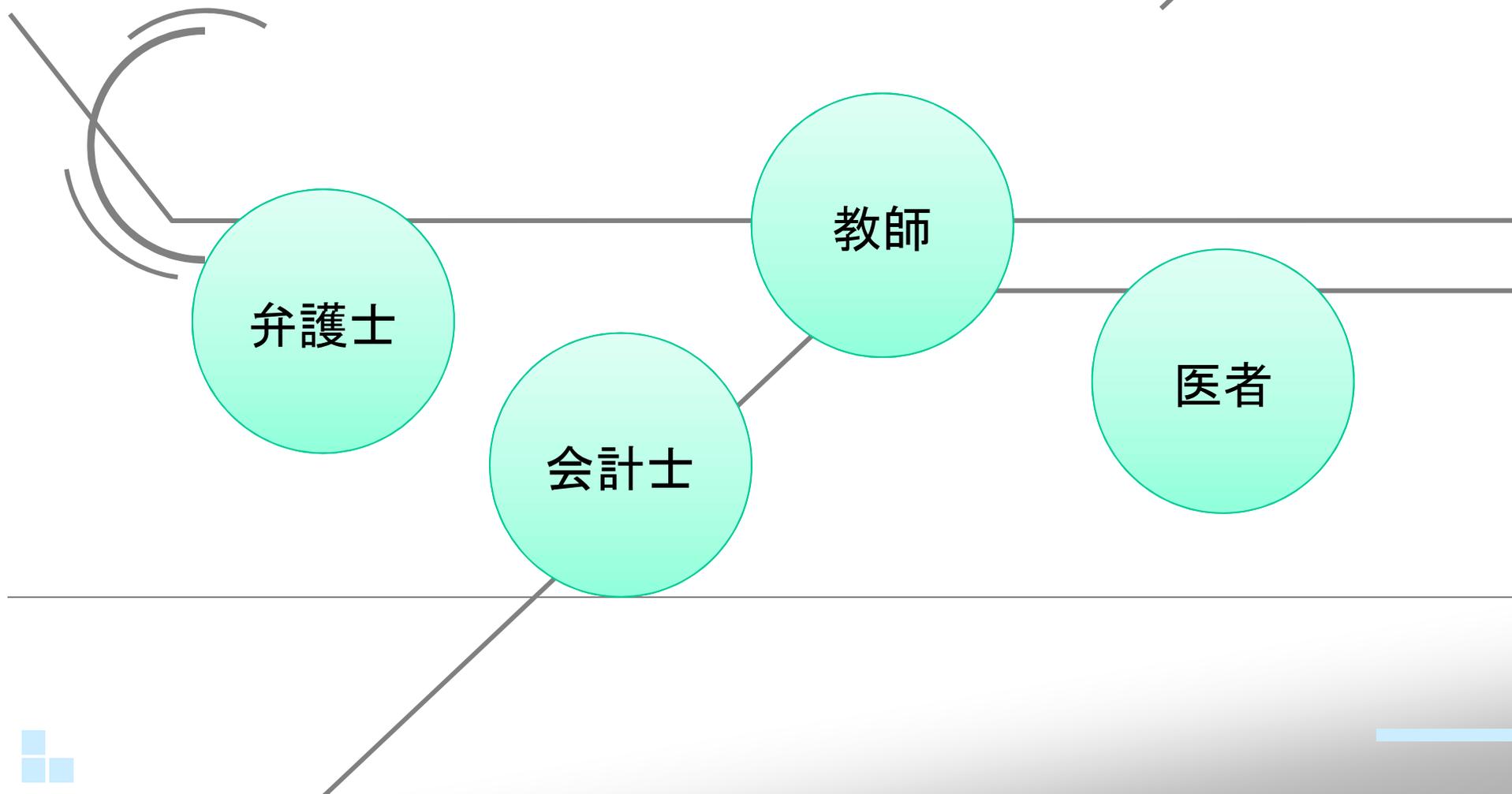
「**第四の波**」が押し寄せつつある

「情報化社会から**コンセプト**社会へ」

「第四の波」＝「コンセプチュアル社会」

既成概念にとらわれずに新しい視点から
物事をとらえ、新しい意味づけを与えていく

プロフェッショナルといえども安泰ではない



コンセプチュアル社会への転換

自分一人で覚えていること、二束三文の価値

グーグルで検索できることは無料

指導要領どおりの教え方は、一番先に淘汰

コンセプチュアル社会への転換

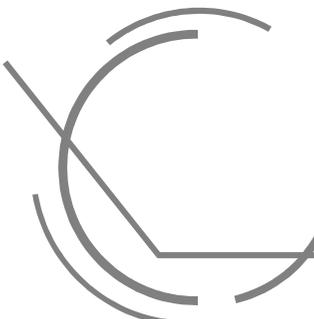
「二束三文でないもの」は一体何？

みんなの意見を聞きまくってそれを消化した上で

「クラスの議論を指導」
「生徒が新しい知見を導き出せる」

—— 誘導する力

これは実は、「**教育革命**」



最後に

- 家族愛、郷土愛に即した、独創的な教育
- 様々なコンテンツが必要
- コンテンツ制作は、プロに任せた方がお得
- 全国津々浦々で活動するコンビニエンス企業群
- あらゆる業界で唯一、CSR認定制度を実践
- 情報セキュリティ、環境活動、コンプライアンス
- デジタル教科書の時代に最適な業界団体